

ゆうらくせん  
遊楽船2月号

施設長 福永政和

皆様、お元気でお過ごしでしょうか。梅の花が満開、このところ寒さも和らぎ、すっかり春らしい陽気になってきました。不安や慌ただしい世の中であって、草木は大自然の中で、芽吹き、開花し、私たちに癒しを与えてくれます。

一方、人類はというと、ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮のミサイル発射に象徴されるように、自由主義国家と専制主義国家の摩擦が世界中に恐怖を与えています。こうした他国の紛争は必ず私たちの生活へも影響してきます。コロナも収束しないまま、ましてや世界平和の祭典とも言えるオリンピック・パラリンピックの開催と重なるこの時期に、あってはならない戦争が……。大国のリーダーたちは、世界の秩序や平和をどう考えているのか、日本の安全保障も脅かされる事態になるのではないかと、未来はどうなっていくのかと憂う日々です。もっとも大切な人の命、一刻も早い、話し合いでの解決を願いたいものですね。

さて、つかわきでは今月予定していた外出も延期しました。利用者の皆様には、少し我慢していただいておりますが、学園内のささやかな行事で楽しんでいただき、穏やかな毎日です。幸いにして、利用者の方々は、現在までコロナへの感染が一人も出ていません。世界の平和を願いながら、3月4日から始まるパラリンピックをテレビ観戦し、3月下旬に計画している外出しての花見を楽しみにしたいと思います。

## 節分の行事、豆まきをしました 😊

2月4日は「立春」、旧暦での元日にあたります。立春の前日である3日が季節の分かれ目「節分」、旧暦では大晦日ということになります。

今年も班ごとに、旧暦でいう1年の締めくくりに邪気を払う「豆まき」をしました。鬼役のスタッフに威勢良く豆を投げていました。まさしく今、目に見えない鬼は、コロナウイルスですね。悪霊や災い(鬼)を払って、福が来ますようにと願いながら、美味しく豆を頂きました。寒い日が続きますが、もう春が芽吹き始めています。まもなく本当の春ですね。





Happy  
Valentine's  
Day

2月14日(月)のバレンタインデー、施設長から利用者さん全員へチョコレートのプレゼントがありました。陶芸班を訪れると、ワイワイ賑やかな様子。早速、美味しそうにいただいていた。

「園長、ありがとうございます。私たちから贈らないといけないのに」と施設長室へお礼に来られる方々もいらっしやり、大変喜んでおられました。心が通うと幸せな気持ちになりますね。



陶芸班では焼き上げた陶器を、牧ノ原のふれあい館で販売しています。写真は2月に出店した品物です。なかなかのできれば喜んでいきます。

美味しいお茶やコーヒーをつかわき自製の器でいかがでしょうか。



### ★感染症対策委員会を定期的を開催★

「施設内へ持ち込まない、利用者さんへ絶対に感染させてはならない」

新型コロナウイルスへの感染対策につきましては、万全を期しているところです。職員につきましては、全員が既に3回目のワクチン接種を済ませており、利用者の皆さんについても順次進めているところです。

しかしながら、オミクロン株の感染力は非常に強いことから、最大限の努力をしても、もしかすると・・・と不安の毎日です。

万が一の事態には最小限に食い止めなければなりません。施設では感染症対策委員会を開催し、あらためてコロナ宿泊棟の活用や防護服の着用の仕方、利用者さん方への支援方法など、あらためて確認しました。



快晴の青空に満開の梅が映えます。コロナ禍になんとなく息苦しさをを感じる日々ですが、施設内の農園にある梅の花、自然の息吹に癒されます。

また、もうすぐひな祭り。うめ班の利用者さんに手伝ってもらいながら、ひな人形を飾ってみました。利用者さんたちに少しでも季節を感じて、喜んでいただけたらうれしいです。

